

# はじめに

帝国データバンク史料館は2007年4月にオープン、間もなく開館9年目を迎えます。100年以上にわたる「信用取引」の全体史、信用調査の専門機関が登場して200年になる業界史を取り上げた、我が国唯一の企業ミュージアムです。信用取引、信用調査にも独自の歴史があり、そうした生きた市場経済の歩みを、経済活動に携わる全ての方々、経済界、学界そして一般市民の皆様に広くご紹介し、健全な経済活動を支える一助になればとの思いを込めてご案内しています。

これまで特別企画展やシンポジウムを開催し、また機関誌として『帝国データバンク史料館だより Muse』を定期発行してきました。本書は2012年、『Muse』の別冊版として刊行を始めました。第4号となる今回は「記憶と記録（紡ぐ、結ぶ、伝える）」を主要テーマに、戦後70年の時を刻んだ2015年になんと内容でお届けします。あの激しく、厳しい時代の記憶と体験をどう紡ぎ、結び合わせ、伝えていくか。「記憶と記録」を軸に、時を超えて伝えていくことの難しさ、だからこそ記録を残すことの大切さに迫りました。

2015年12月

# 目次

## はじめに

### 巻頭特別取材

残された資料を集めて守り、伝えて役立てる.....  
極東サハリンに刻まれた時代の記憶、誰に託して、伝えるか.....

ラリーサ ドラグノーワさん 6  
趙応奎(チョウ ウンギュ)さん 14

### クローズアップ

ひめゆり学徒隊と沖縄戦

その記憶と体験を語り継ぐ重たい使命.....

島袋淑子／普天間朝佳／仲田晃子×高津隆 26

語り継ぐ『満蒙開拓』の歴史

資料を集め、証言を記録、不都合な史実も伝える.....

寺沢秀文×高津隆 41

被爆体験 „伝承者“、記憶を語り継ぐ役割とその責任

保田麻友×藤田憲子 53

### 異色対論

記憶と記録を受け継ぎ、„あの日、あのとき“を伝える.....

渡邊健×山本唯人 64

父から娘への伝言 父の生きたあの時代、私が生きるこの時代

中村信隆×野田真菜 86

記憶に迫り、記録と資料をどう読み解くか.....

猪瀬直樹×岩瀬達哉 103

### 特別論稿

クリオはいかにして戦争を伝えるか?—ボスニアの戦後20周年を記念して—.....

町田小織 128

記憶の声、記録の音—声の継承、音の保存—

宇野淳子 141

Talk Session 白熱メッセージ 上田和夫 中臺綾子 佐藤正三郎 松崎裕子

記憶から記録へ 訊ねて、聴いて、紡いで、残して、伝えること

Muse Special Guest 小谷允志さん

記憶が消えても、記録は残る この道4半世紀、思えば遠くに来たものだ.....

182 148 141 128